

# 石島会計メモ

平成26年4月号



中央区日本橋本石町 4-5-12  
友泉本石町ビル 3階  
石島公認会計士事務所  
(03)3275-1311  
発行責任者 石島洋一

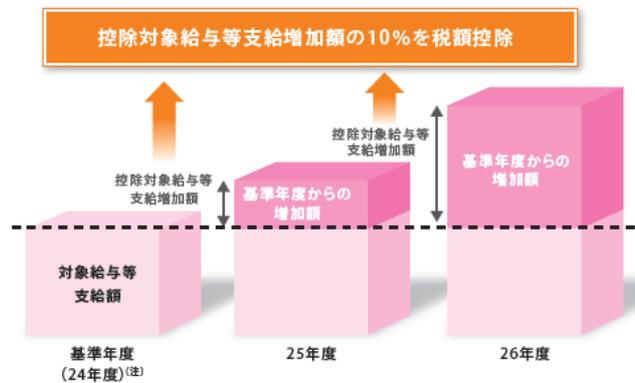
## 年間人件費2%の増加で、税金減額

### ☆☆低くなったハードル

26年3月決算から適用となる注目すべき制度に「所得拡大促進税制」があります。簡単に言えば、「給与を増やしましょう。従業員さんの給与を増やした企業には、増えた金額の10%を税額減額しますよ」という制度です。

この制度については、昨年の6月号の石島会計メモでお知らせしましたが、このたび制度が改善されました。当初の制度で

は基準年度（一般的には25年3月から26年2月までに終了する年度）より5%の人件費増加が必要でしたが、新しい制度では2%の増加で良くなったのです（当初2年間の措置、但し26年3月期決算は特例あり）。たとえば基準年度に総額5千万円の人件費を支払った企業では、百万円以上の増加で、増加額に対して10%の税額控除が出来るのです（支払う法人税の20%が限度）。



### ☆☆他にも条件が二つ

この制度の税額控除を受けるためには、基準年度より人件費総額が2%増加したこと以外に、

- ①前事業年度より給与総額が増加していること
  - ②平均給与が前事業年度を下回らないこと
- という2つの条件があります。

この2つは基準年度との比較ではなく、前事業年度との比較です。基準年度と比較すると2%以上増加していても、前事業年度と比較して給与が減少している場合は、その年度は対象にならないのです。

こうした条件はあるものの、事前の届け出は不要なので、営業成績が好調で給与や賞与を増やした企業、新規設立法人などには見逃せない制度です。

## ☆☆減税の対象は一般社員に対する人件費

税額控除の対象になるのは「国内雇用者の給与等」です。この制度は、あくまで従業員に対する給与等が対象で、役員や身内に対する給与等は計算の対象には入れません。身内だけの給与を上げて、この制度を受けようとする「秘策」は認められないのです。

なお、実際にこの制度を適用するには、給与計算等で複雑な面も多いので、詳細は石島会計までお問い合わせ下さい。

### 勘違いしやすい会計

## 『剰余金の多い会社は現金が多い』

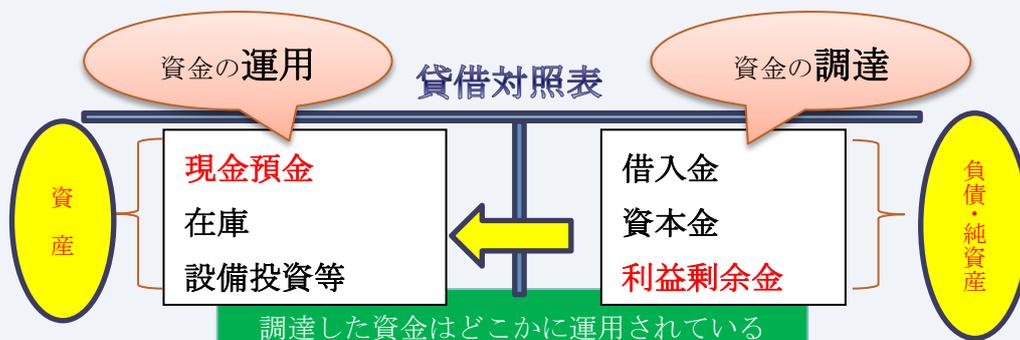


カン違い？

昔からよく受けるのが、「利益剰余金一杯あるのですが、どこに現金があるのですか？」という質問です。「利益剰余金」という言葉からは、「儲けて余ったお金」というイメージを受けがちですから、そうした質問も無理からぬところですが、しかし、利益で資金を得たとしても、それを在庫投資や設備投資に使えば現金はなくなります。利益があっても、現金預金が残るとは限らないのです。

その状況を示すのが貸借対照表です。貸借対照表の右側は負債・純資産で資金の調達をどのように行ったかを意味しています。利益剰余金は純資産の中に書かれていて、今までの利益によって、これだけ資金を調達したという事実を示しています。一方、現金など諸資産は左側に書かれていて、右側で調達した資金をどのように運用しているかを示しているものなのです。つまり、利益剰余金はお金の調達方法で、そのお金をどのように使用しているかが左側に表記されているのです。

儲けの多い会社は現金が多いのが普通ですが、そうでない場合もあるのです。他の資産に投資されているからです。もっとも、儲けの少ない会社は現金預金が少ないというのは「事実」のようですから、そのようにならぬよう頑張りたいものです。



# 私の住む街、ご紹介



田代真紀編

## 江東区東陽町～押上 <四ツ目通り>

久しぶりの地元紹介です。今回は、江東区東陽町をご紹介。と言っても、10何年この地に居を構えておりますが、「皆様にご紹介できる場所は・・・？」と考えてみたものの意外と難しい(>\_<)。そこで、東陽町の交差点からスカイツリーで有名な押上まで続く「四ツ目通り」沿いをご紹介したいと思います。

### ☆モンシェール

メトロ東西線の東陽町駅をでて約5分。深川高校の裏の住宅地の中にあります。年中無休・365日24時間営業のパン屋さんです。近くまで行くと、甘いパンのいい匂いが漂っています。パン屋といっても商品が並んでいる店舗はありません。工場の直売なので「ここで売っているの？」と思ってしまう。工場の入口に小さなカウンターがあって、そこで販売しています。



売っているのは基本的にプレーンのデニッシュパン(2斤)のみ(980円)。季節によって他の味もありますが、予約が必要。但し、運が良ければ買うこともできます。我が家でも年に何度か食べたくなって買いに行っています。



### ☆ビストロFIREBARD(ファイアバード)

先日(3月中旬頃)オープンしたお店です。お昼近くになると長蛇の列ができるのですが、東陽町ではなかなかみることがないので、最初はなにが起こったのかわかりませんでした。行列の方のお目当ては「マグロの盛り過ぎ丼」(右写真)。800円(税別)でマグロを好きなだけご飯にのせられるようです。機会があったら入ってみようと思うのですが期間限定とのこと(いつまでかは決まっています)。ネットでも話題になっているようです。



(マグロ盛り過ぎ丼)

## ☆錦糸町

東陽町からバスで15分ほど、四ツ目通り上では一番大きな街といえるでしょう。南口にはJRA(日本中央競馬会)の場外馬券売り場があり、競馬の開催日には大勢の人で賑わっています。昔はオジサマ達の街という印象があったのですが、最近ではだんだん整備されてきたように思います。北口には錦糸公園やオリナスといったショッピングセンターもあり、家族連れも多くなっています。ちなみに、我が石島会計の所長もこの近くに住んでいますので、お近くにお越しの際は探してみてください！

## ☆すみだ水族館

スカイツリーの真下にできた水族館です。

入ると最初に、近所の川の中のような水槽があります。小さい魚やエビが穏やかに泳いでいて癒されます。つぎに進むと周り一面クラゲの水槽です。生まれたばかりで目に見えないくらい小さいものから成長過程が見られるようになっています。生まれたばかりでもクラゲの形をしているのは当たり前ながら何か感動しました。

また、小笠原諸島の海を再現した大水槽は迫力があります。水槽の正面からはもちろん、上や脇からもものぞけるようになっているので飽きません。他にも、見ていると楽しくなるチンアナゴの水槽(右写真)であったりオットセイが泳ぐところを下から見られるようになっていたり、工夫がされています。



(チンアナゴの水槽内)



(かわいい和スイーツ)

ショップも充実。私がかわいいと思ったのはチンアナゴの抱き枕と海の生物の形をした和スイーツ(全7種類。左写真)。ちなみに、キノコのようなものはクラゲで、真ん中のものは最近登場したオットセイです。見た目だけのかわいさだけでなく、それぞれ味が違って結構美味しかったですよ。

私の住んでいる東陽町は、住居も多いですが仕事に来られる方も多い街です。また、住宅地の中にポツンとお店があつたりするので発見もあります。散歩がてら歩いてみるのも楽しいかもしれません。